

68	中央卸売市場	市場を取り巻く環境変化等を踏まえた取組
事業概要	<p>○経営計画（仮称）の策定</p> <p>中央卸売市場は、都民に生鮮食料品等を円滑かつ安定的に供給する基幹的なインフラとしての役割を担っており、市場を取り巻く環境が大きく変化する中において、今後も、その役割を果たしていくためには、産地や実需者のニーズに的確に対応していく必要がある。</p> <p>こうしたことから、各市場の機能や特徴に応じたさらなる活性化に取り組むとともに、強固な財務基盤の確保を図るための民間経営手法の検討など、都が戦略的な市場運営を推進していくため、経営計画（仮称）を策定する。</p>	
これまでの経過	<p>令和元年7月 「市場の活性化を考える会」を設置</p> <p>令和元年7月29日 第1回会議</p> <p>令和元年10月1日 第2回会議</p> <p>令和元年11月29日 第3回会議</p> <p>令和元年12月26日 第4回会議（株式会社丸勘山形青果市場視察）</p> <p>令和2年2月5日 第5回会議</p> <p>令和2年2月12日 第6回会議（豊洲市場・淀橋市場視察）</p> <p>令和2年5月13日 第7回会議（書面開催）</p> <p>令和2年8月19日 第8回会議</p>	
現在の進行状況	食品流通や企業経営、財務・会計の専門家の方々の知見を活用して検討中	
今後の見通し	「市場の活性化を考える会」の提言を踏まえ、今後の市場経営のビジョンを令和2年度中に経営指針（仮称）として策定する。経営指針（仮称）が示す方向性に基づき、令和3年度に経営計画（仮称）を策定する。	
問い合わせ先	中央卸売市場 管理部 総務課	電話 03-5320-5719